



【味生小学校】

＜第1学年：あきのフェスティバル＞

2年生に「おもちゃランド」に招待してもらい、交流した。お店の出し方、見せ方、遊び方などを交流を通して学んだ。その交流を基に、次は、自分たちが、身近にあるどんぐりや松ぼっくりなどの秋の自然物を使って、おもちゃ屋さんを開くことにした。どんぐり迷路や松ぼっくりのけん玉など、個人やグループで工夫を凝らし、様々なおもちゃを手作りする。そして、お世話になった2年生や地域の幼稚園・保育園の園児を招待して交流した。異年齢の子どもたちと交流し、体験することを通して、人を思いやる「まごころ」を育んでいくことができた。



＜特別支援：みんななかよし＞

特別支援学級の児童の誕生日会を学期ごとに実施した。事前に、誕生日の友達の好きなものを描いて、好きな色で飾り付けをしながら、お祝いのプレゼントを手作りする。また、みんなで楽しめそうな遊びを考え、プログラムや飾り付けの掲示も作った。誕生日会では、プレゼントを贈ったり、みんなと遊んだりして、誕生日の友達のお祝いをした。一緒に活動する中で、友達の新しい一面を発見したり、よさを知ったりして、友達との仲を深めた。さらに、各学級ではなく、特別支援学級全体でお祝いしたことで、仲間意識を高めた。そして、友達と仲よくすることのよさに気付くことができた。

